



ロータリー：変化をもたらす

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

ロータリー：
変化をもたらす

国際ロータリー会長

イアン H. S. ライズリー

Rotary International

週報

「明日に繋ごう奉仕の心」

2017~2018年度 会長 馬場 文彦

Vol52 No.3 平成 29年 7月 25日



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ
東京国分寺ロータリークラブ

第2467回

例会報告

— 7月25日 —

会場：龍栄

本日の司会

林 S A A 委員



開会宣言・点鐘

馬場 会長

ロータリーソング

『我等の生業』

ソングリーダー：

山田明弘会員



お客様紹介

馬場 会長

○北原 輝久 様（社会福祉法人

国分寺市社会福祉協議会 会長）

○高橋 未紗 様（社会福祉法人

国分寺市社会福祉協議会 総務係）

会長の時間

馬場 会長

今月の初旬には、九州北部で記録的な豪雨により、沢山の方々が亡くなり、大きな被害を受けました。

全国各地でも、猛烈な雨量が計測されるなど、大変、不安定な天候になっております。

一方、東京では、猛暑が続き、スーパー猛暑などといわれており、大変暑い日が続いておりますので、会員の皆様



には、十分、体調を管理していただき、夏を乗り越え、例会にご出席いただきますようお願い致します。

今年度は、クラブとして、「健康例会」を通じて「健康クラブ」をつくらうをテーマとして掲げさせていただいております。

健康でなければ、ロータリーの活動を実践することは出来ません。又、健康でなければ、将来のクラブを維持し、発展させることも出来ません。

健康は、個々人、それぞれが考えなければなりません。ここからの時代は、どんな組織、団体でありましても、そこに所属する全員で、組織として健康が大切であるという意識を持ち、健康を作りあげていかなければならない時代になっているのではないかと思います。

そして、クラブ自体も健康クラブとして、多くの個性や職業が尊重される活力あるクラブ、出席率が高いクラブ、年々、会員が増加するクラブ、楽しい活気のあるクラブ、東京国分寺RCは、歴史と伝統を大切にしながら、健康クラブの実現にむけて努力をしていきたいと思っております。

本日の全員協議会では、各委員長の皆様に各委員会の事業計画を発表していただきますが、各委員会の活動の充実が健康クラブ実現への最も大切なことかと思っておりますので、何分、宜しく願い申し上げます。

お客様ご挨拶

◇社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会
会長 北原輝久 様

社会福祉協議会はロータリーさんあっての会です。日頃のご協力に感謝しております。本年も宜しくお願いいたします。今日も貴重な定例会の時間を頂きました。毎年、この時期に

お邪魔しております。自主財源はないため、会員会費とご寄付で成り立っています。役員として小椋さんと飯沼さんに長年ご協力を賜っております。末永く会費とご寄付を宜しくお願いいたします。総務係の高橋からご説明させていただきます。



◇社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会 総務係 高橋未紗 様

いつもお世話になっております。貴重な時間をいただきありがとうございます。毎年6～7月に会員会費の運動にご協力をお願いしています。市内に3か所の事務所があります。活動は福祉の街づくりで



- ①小地域福祉活動の啓発・推進
 - ②ボランティア活動の相談・コーディネート
 - ③地域福祉情報の収集、発信・提供
- です。活動は会員会費、ご寄付により成り立っていますので、これからもご協力お願いいたします。

幹事報告 鳥居幹事

社会福祉法人国分寺市社会福祉協議会会長 北原輝久様、総務係 高橋未紗様ようこそお越しくださいました。



- 7月13日(木) 社会奉仕委員会
- 7月18日(火) 交換留学生 浅見美佑さんが元気に無事帰国されました。
第1回クラブ会長・幹事会
- 7月19日(水) 財団資金管理実務講習会
- 7月20日(木) 駅ビル国分寺店長へ挨拶
- 7月23日(日) 青少年交換派遣生の第一次試験がありました。当クラブ推薦の原拓海さん合格。
- 7月24日(月) 東京武蔵国分寺RCへ表敬訪問
- 7月25日(火) 2017-18年度理事・役員・委員長懇談会開催
- 7月26日(水) 2016-17年度会計監査を実施

7月28日(金)・29日(土)

国分寺青年会議所主催

Bunji Global Festa 2017開催

7月30日(日) 原拓海さんが、青少年交換派遣生の第二次試験

委員会報告

出席委員会

近藤委員長

会員数：41名 免除：10名

メーキャップ済：2名

欠席：3名 出席率：90.32%

《前々回の訂正》

メーキャップ済：2名 欠席：1名

出席率：90.91% → 96.97%



社会奉仕委員会

神尾委員長

【委員会報告】

7月13日木曜日に、第1回委員会を開催しました。出席者は、高橋GL、藤岡副委員長、原田委員、丸岡委員、Obsに馬場会長、鳥居幹事。



ニコニコ芋掘り大会、ニコニコアート展について協議し、8月理事会上程に向けて調整中です。本年度、当委員会は、基本毎月第二木曜日に、定期的に委員会を開催したいと考えております。

【出向者報告】

社会奉仕委員会の委員長職に付随しまして、クラブより「国分寺市障害者福祉を進める会」に出向を致しております。7月21日に総会が開催され、報告、決算、計画、予算が通過し、役員選出では、例年通りに、副会長を拝命しております。

今年の障がい者週間行事は、会場を本多公民館に移動する予定で進めています。また、クリスマスロビーコンサートを同時開催する方向で進んでおり、当クラブもニコニコアート展の共催もあり、慎重に協議を進めています。

いろいろな手法などを協議して、ニコニコアート展を無事に開催できるよう委員会一同努力してまいります。

ニコニコボックス

山田久美子親睦委員

馬場会長・鳥居幹事: 社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会 北原輝久会長、高橋未紗様、ようこそいらっしゃいました。また、交換留学生 浅見美佑さんが元気に



無事に留学を終えられ帰国されたことにニコニコします。高橋会員: 暑い日が続いておりますが皆様体調はいかがですが? 私はまだ疲れもとれませんが、頑張っただけ参加するようにしますのでこれからもよろしくお願いたします。中村会員: 浅見美佑が無事帰国しました。有難うございます。ブラジルぼけしながら毎日塾通いで頑張っています。原拓海君も一次合格され小さな親善大使が増えるよう祈念しています。

クラブ協議会

司会: 鳥居幹事



環境保全委員会

津野田委員長

委員会メンバーは、副委員長に谷田成雄会員をお迎えして、1年勤めさせていただきます。



環境保全については、私は初めてのことでした。問題の大きさに圧倒されております。

しかし、歴代の委員会の推移をみますと、共通していることは、自然環境に恵まれた、当国分寺市の環境をいかに守っていくかが、基本となっております。従いまして、その伝統を受け継ぎ、計画書を作成しました。

その骨子を申し上げます。「国分寺市は、よき水に恵まれ、豊かな自然を有する環境です。湧水池が多く、初夏にはホテルが飛び交っていました。私が入会した20年前には、クラブはホテルの保全運動に協力していました。」

クラブとして、このような地元の環境が守られていくような運動に協力出来ればと考えています。会員皆様のご協力よろしくお願申し上げます。

国際奉仕・世界社会奉仕委員会

小椋委員長

委員長の小椋です。当初幹事から頂いた構成表は副委員長に黄田先生、委員には手塚さん、の三人体制の立派な委員会でしたが、手塚さんが退会され、黄田先生が出席免除となり、私一人ぼっちの委員会になりました。



わがクラブでは創立以来、東南アジアの諸国に対し、難聴児童に対する補聴器等の物的支援、タイ国難聴障害児童教育者の日本に於ける研修(リオン樹)の全面的な協力を頂きました)の人的支援を10年間に亘り実施し、国際交流と親善に寄与して、その実績は高く評価されました。

私が会長だった2008~09年度には、タイ国バンコクのルンピニーRC、コンケンRC、チェンライRC、国分寺RCの合同プロジェクトとして、チェンライ州のボルン小学校と周辺住民のために、飲料水タンク設備の設置を行いました。楽しみにしていた竣工式は、当時のタイの政情不安とインフルエンザの流行の為、参加できませんでした。

今年度、国際奉仕は地区の方針に沿って活動を検討する予定でしたが、地区の国際奉仕委員長である渋谷RCの鈴木会長から届いた「カンボジア教師育成プロジェクトに一口10万円以上でグローバル補助金を利用したプロジェクトに参加してください」という案内の参加意思確認書の締切りが、前年度の5月19日(金)でしたので、間に合いませんでした。

今後も引き続き、奉仕プロジェクトグループの一員として、関係委員会と連携を密にしてすべての活動に協力します。又、国分寺市の地域活動、国際協会等との関わりの中での活動も検討して参ります。

しかしながら、今年度の予算は両委員会を合算して50,000円で、過去最低です。因みに、過去のクラブの国際奉仕・世界社会奉仕委員会の年度予算を調べてみると、前年度は70,000円、その前3年間は150,000円、10年前は450,000円、20年前の1997~98年は何と、1,400,000円の年度予算でした。

国際奉仕活動が現在はいかに停滞しているかという証でもあります。

今年度はなるべく息を潜めてお金を使わないように残して、次年度の国際性豊かな中村・穴戸年度の活躍に期待したいと思っています。

青少年奉仕・米山奨学委員会

尾作 会員

青少年奉仕・米山奨学委員会委員長の尾作です。当委員会は副委員長に岡田さんをお願いし、二人で運営して参ります。本来ならば岡田さんが委員長であるべきですが、岡田さんのお勧めもあり務めさせて頂きます。



事業計画は基本、例年を踏襲します。インターアクトは「史跡駅伝」に協賛致します。RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)では、鉄道総研の井上様、国分寺市役所の荻野様にご参加頂ける様、鳥居幹事に調整頂いています。また、本年も参加いただいたライラリアンの方々との親睦の場を設るべく、勤めて参ります。ロータリーアクトについてはライラリアンからの参加を繋げて行きたいと思えます。ロータリー青少年交換プログラムでは原拓海君を見守り、応援をしていきたいと思えます。米山奨学事業においては多くの優秀な方々を排出した事を鑑み、しっかりと進めて参ります。

ロータリー財団・クラブ特別基金委員会

高橋 会員

本日、佐藤委員長が欠席のため、奉仕プロジェクトグループリーダーの高橋が代わりに事業報告します。本年度のロータリー財団への目標額は



- ①クラブ年次基金寄付: 6,450ドル
- ②クラブ恒久基金寄付: 1,000ドル
- ③ポリオ撲滅に関する寄付: 1,000ドル

です。会員皆様のご理解とご協力よろしくお願いたします。また、クラブ特別基金ですが、50周年事業も国分寺北口駅前に時計塔を寄贈する事業だけとなりました。積立基金として500万円を準備しています。こちらも完成まで、会員皆様のご支援よろしくお願いたします。

会場監督委員会

峰岸 委員長

クラブ運営の基本である例会の大切さを再認識して例会の品位と規律を守るのと同時に、会員相互の理解と友情を深め、そしてゲストを暖かく迎えらるよう例会を運営してまいります。



具体的方針ですが

- ①有意義な例会運営のため委員会が一丸となり準備と作業をする。
 - ②スムーズな例会進行のために各委員会、出向者、事務局と調整を図る。
 - ③新会員には積極的に声を掛けて和やかな場作りをする。
 - ④会員相互の好意と友情を深められるよう着席位置を考える。
 - ⑤ゲストを暖かくお迎えをして居心地のよい雰囲気作りに努める。またゲストがお帰りの際には必ずお声をかけて笑顔でお見送りをする。
 - ⑥委員会内で協力をしてより良い例会運営ができるよう模索する。
 - ⑦隙間時間にストレッチなど取り入れて健康増進を図る。
- なんとか1か月乗りきれそうです。神尾前委員長が例会運営のベースを作っていただき感謝しています。また皆様のご助言とご指摘にも感謝申し上げます。

閉会の点鐘

馬場 会長



○会場の様子

国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ 東京国分寺ロータリークラブ

会長 馬場 文彦 幹事 鳥居 尚之
会報委員長 照木 信久 副委員長 國松 偉公子
事務局 東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8階
Tel.042-322-6480
編集・印刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601
URL: <http://www.tokyokokubunjirc.org/>